■ＺＥＨ+＆ＬＣＣＭ住宅視察研修会　アンケート結果報告書（2018）

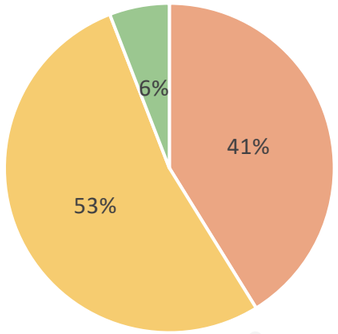
凡例：■大変満足 ■満足 ■普通 ■不満

【資料７】

第１回

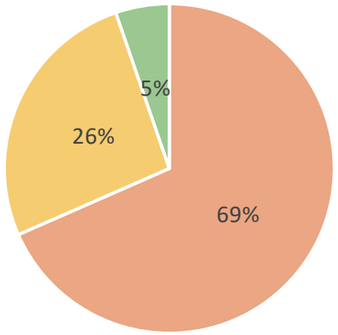
日時：2018 年 7 月 25 日（水）
参加人数：20 名
アンケート回収率：95%（19/20）

■LCCM 住宅（五つ星認定）視察と研修（座学）
ADL 三ノ宮様　エコワークス株式会社　小山貴史



・勉強中なので、1 から聞けて良かった。もう少し実務的な話が聞きたかった
・建設時、改修時、解体時のＣＯ₂排出を考える必要性が理解できた。太陽光容量を考えると、新しい外観、素材の提案、外構計画の提案力が今後の弱点と感じた
・蓄電池の設置の仕方など、具体的に見られたので参考になりました。
・ＬＣＣＭに取り組もうと思いました。コストと営業トークが肝と思います
・ＩoT、ＡＩを使った住宅を初めて見学できて大変勉強になりました
・コストパフォーマンスのよい強化ポイントがわかり、自社仕様でもどこがもっとも効果的か確認したいと思います
・まずは、ＺＥＨやってみます
・まだ、ＬＣＣＭの施工実績がないので不安ですが、トライすべきかと・・・

■ZEH+（IoT＆AI）視察と研修（実演）パナソニック株式会社

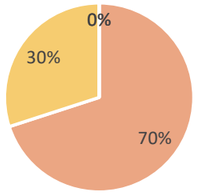


・実際にＩoＴ住宅を見たのが初めてだったので、モデルに導入するのが楽しみ
・ＩoＴを積極的に進めるのではなく理解しておき引出しとして出せる状況をつくる必要性を感じた
・ＺＥＨ及びＺＥＨ+ 住宅コンセプトが非常にわかりやすかったです。可能な範囲で、仕様機器、断熱仕様等、教わりたいと思いました
・実邸を拝見させていただき参考になりました。墨を塗っておられたのはどういった効果があるのかご教示いただければ幸いです。
・間取りや仕様にもよるとは思うが、一般的な大きさの家であれば４ｋｗほどでＺＥＨはできることが分かり安心した。ＩoＴも実際に見せていただき、もっと先の事だと思っていたが近いものだと分かった。

第２回

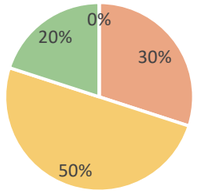
日時：2018 年 9 月 13 日（木）
参加人数：14 名
アンケート回収率：71%（10/14）

①ZEH+LCCM 住宅視察研修会ご挨拶　ZEH 協　小山貴史



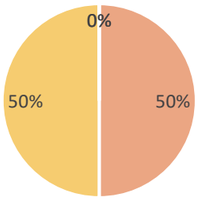
・勤務地であった川内市内（鹿児島県）でＬＣＣＭ補助金対応で展示場を建築させて頂いた。今年の 10 月着工で鹿屋市内（鹿児島県）でＬＣＣＭ補助金 29 年度分で検討している。再認識できてよかった。自物件でＺＥＨ+ 補助金を 1 件担当しているが、顧客にどう理解して採用してもらえるかが課題（価格面が・・）
・ＬＣＣＭ事業が年度またぎによる工事が一定の条件のものとなる事の詳細

②ZEH とＩoＴ　パナソニック株式会社



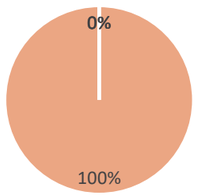
・もう少しゆっくり説明して欲しかった。ボリュームが多かったかも
・高度ｴﾈﾙｷﾞｰﾏﾈｰｼﾞﾒﾝﾄｼｽﾃﾑ・ＡｉＳＥＧ2 の今後の展開。ＩoＴ住宅はネットやスマホに詳しい若手層には分かり易いが、中高年層に対してうけいれらるか？
・高度ｴﾈﾙｷﾞｰﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ　ＨＥＭＳ・電気の見える化とかしこい制御
アイセグＺの今後の展開
・定価ベースでもコストを知りたかった

③ＬＣＣＭ住宅研修　ZEH 協　関智子



・ＬＣＣＭ住宅とＺＥＨの違い。
・改めたＺＥＨとＬＣＣＭの違いについて勉強になった
H30 年度のＬＣＣＭ補助申請交付について
・申請の手順が分かりやすかったです
・申請実務のポイントがよくわかりました

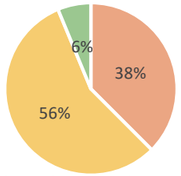
④建物見学



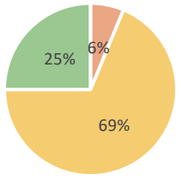
・HEMS、ＩoＴは素晴らしい。魅力あり
・ＩoＴ、ＬＣＣＭ大変勉強になりました。　その他木をみせた自然素材を活かした展示物ですごくよかった　すっきりとした納まり等も勉強になりました
・イメージが具体的になり、分かりやすかった
・ＩoＴ住宅を初めて見学しました　近い将来には一般化しそうですね
・リフォーム空間の使い方が参考になった。ＩoＴ実物見られてお客様へご紹介できそうです
・木をふんだんに使った家づくりで素晴らしかった。参考にしたい。床下エアコンもあり、平屋のエアコンは普通のメーカーだったので良かった

第３回

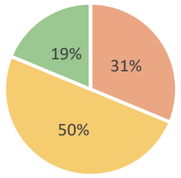
日時：2018 年 11 月 21 日（水）
参加人数：20 名
アンケート回収率：80%（16/20）



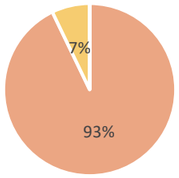
・ＺＥＨ、ＬＣＣＭのバックグラウンドを知る事で伝えやすくなった
・もっと時間が欲しかったですね
・内容が濃いけど時間が短いので、理解が難しかった
・全体的な国の施策から個々の仕様まで流れが良く分かりました。資料が見やすくとても分かりやすいです
・ＬＣＣＭ住宅の国の施策の方向性等無知だったので勉強になりました
・パリ協定の意義の国民の意義は？ﾊｳｽﾒｰｶｰと地元工務店との開きがあると思う。古い建築の見直しも必要かな
・ＺＥＨが今後の住宅業界の逆らえない流れになってくることを背景を踏まえてお話頂けたため
・将来的にエコキュートは昼間に運転させることが普通になってくるということで、当社としても様々な課題が出てくると感じております



・もう少し具体的な例、連携の仕方を教えてほしい
・ＩｏＴの具体的な手法が分からない。言葉が分からない
・V2H の実用性についてもっと詳しく知りたい
・ＺＥＨ+、ＩoＴについて分かりやすくご説明頂いたため。個人的にはＩoＴとＡＩを活用しﾊﾞﾅｿﾆｯｸさんととして具体的なソリューションについてどのようなことをお考えになっているのかを聞ければと感じました
・イニシャルコストを気にされるエンドユーザーが多くおられる中でＩoＴ住宅に抵抗を示されるビルダー様が多くおられる印象があり、普及への課題を感じております。（特に建売中心のビルダー）



・作り方を知れてよかった。内容が濃くてついていくのが精一杯・・・
・ＬＣＣＭのハードルが下がりました
・初めて聞く言葉が多く難しかったが最終、太陽光を４～５ｋｗ多く乗せるとＬＣＣＭになる可能性が分かって良かった
・認定の取得が難しいと感じました
・環境対策（Co2）に対しては効果が大きいことがわかりました
・概要は理解できるが、実践に入るとかなり勉強しないといけない
・キーワードを軸にご説明頂いたため難航な内容を理解することが出来ました。足下まだ、ＺＥＨの議論までしか社内ではできておらず、ＬＣＣＭまで見据えたビルダーさんへの働きかけについて、ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝを図らせていただければと考えております。
・竣工３年以内であれば既に建っていても申請可能であることなど、お恥ずかしながら知らなかった内容を多数学ぶことができました



・デザイン性、ＩoＴの勉強になりました。ぜひ、行動に移したい・竣工３年以内であれば既に建っていても申請可能であることなど、お恥ずかしながら知らなかった内容を多数学ぶことができました
・ＺＥＨのリノベは初めてだったので参考になりました。ターゲットと価格も納得できました
・ＺＥＨ+、ＩoＴも具体的で分かりやすかった・建設的な納まりや工夫が見れてとても参考になった
・実物を見ることが出来て参考になりました。CASBEE の耐震性、省エネ以外の取組みを知りたいと思いました
・ＩoＴについて説明が良く分かりました
・断熱、太陽光発電、（ＺＥＨのノウハウ）の入口が見えてきたようだ
・実建物を見学することで研修会で受けた内容を具体的にイメージすることができました。ＩoＴ（外でもドアホンを中心に）の具体例も見学でき、大変勉強になりました。
・ＺＥＨを前面に出さずに営業するということ。室内のシツラエの良さ

第４回

日時：2019 年 3 月 13 日（水）15 日（金）
参加人数：-
アンケート回収率：-

作成日：2019 年 1 月 18 日
作成者：ZEH 推進協議会　田代